

倉敷市長 様

申請者 氏 名
住 所
事 業 者 名
代 表 者 職 ・ 氏 名

令和7年度 倉敷市中小企業者人材育成支援補助金交付申請書（試験・検定）
【人「財」育成支援事業】

標記補助金の交付について、倉敷市中小企業者人材育成支援補助金交付要綱第7条の規定により、次のとおり申請します。

申請者の概要	業種分類	<input type="checkbox"/> 製造業その他 <input type="checkbox"/> 卸売業 <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> 小売業			
	資本金の額又は出資の総額（法人のみ）	円	常時使用する従業員数	人	
	主たる事業所（本社）の所在地	倉敷市			
	事業概要				
補助事業の実施計画	受験目的				
	試験等名称				
	取得資格名	取得可能な資格がある場合のみ記載してください。			
	受験日時	令和 年 月 日			
	合格発表日	令和 年 月 日			
	受験者氏名・在職期間 欄が足りない場合は適宜追加してください。	部署・役職	氏名	在職期間（申請段階）	
				年	か月
				年	か月
受験料（総額）	円				
同意事項	<input type="checkbox"/> 同一の事業について、倉敷市又は他の団体から別の補助金の交付は受けていません。				
	<input type="checkbox"/> 役員等含め、暴力団員、又は暴力団若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者ではありません。				
	<input type="checkbox"/> HP、チラシ等で補助金事業者名、受験試験及び検定名が公表されることに同意します。				
担当者	部署名・氏名	部署	氏名		
	連絡先	TEL	E-mail	@	

※1 2つ以上の試験等を受験する場合は次紙を使用してください。

●添付書類

- 収支予算書
- 事業概要資料（HPの写し、会社パンフレット等）
- その他倉敷市が必要とする書類
- 市税納税証明書（原本・3か月以内のもの）
- 受験する試験等の資料（名称・目的・内容・期間・会場・受験料等の確認できるもの）

<法人のみ>

- 法人登記事項証明書（履歴事項全部証明書）（原本・3か月以内のもの）

<個人のみ>

- 住民票（原本・3か月以内のもの）

<複数の試験等を受験する場合>

※2つ目の試験・資格・検定から記入してください。

補助事業の概要	受験予定試験・検定②	受験目的				
		試験等名称				
		取得資格名	取得可能な資格がある場合のみ記載してください。			
		受験日時	令和 年 月 日			
		合格発表日	令和 年 月 日			
		受験者氏名・在職期間 欄が足りない場合は適宜追加してください。	部署・役職	名前	在職期間 (申請段階)	
					年	か月
					年	か月
	受験料 (総額)	円				
	受験予定試験・検定③	受験目的				
		試験等名称				
		取得資格名	取得可能な資格がある場合のみ記載してください。			
		受験日時	令和 年 月 日			
		合格発表日	令和 年 月 日			
		受験者氏名・在職期間 欄が足りない場合は適宜追加してください。	部署・役職	名前	在職期間 (申請段階)	
					年	か月
					年	か月
	受験料 (総額)	円				
	受験予定試験・検定④	受験目的				
		試験等名称				
		取得資格名	取得可能な資格がある場合のみ記載してください。			
受験日時		令和 年 月 日				
合格発表日		令和 年 月 日				
受験者氏名・在職期間 欄が足りない場合は適宜追加してください。		部署・役職	名前	在職期間 (申請段階)		
				年	か月	
				年	か月	
受験料 (総額)	円					

収支予算書（試験・検定）

<収入>

（単位：円）

項目	金額	備考
倉敷市への補助金申請額		※1,000円未満切り捨て
自己負担額		
合計		

<支出>

（単位：円）

経費等 経費区分	補助対象 経費	負担区分	
		倉敷市への 補助金申請額	自己負担額
試験・検定①受験料		※倉敷市への補助金申請額は、補助対象経費×4/5とする（ただし、1事業者あたりの年間限度額は10万円）。	
試験・検定②受験料			
試験・検定③受験料			
試験・検定④受験料			
試験・検定⑤受験料			
試験・検定⑥受験料			
合計	0	0	0

※「補助対象経費」には、消費税、地方消費税、印紙税、登録免許税、源泉所得税及び公証手数料を減額した金額を記載のこと

※「倉敷市への補助金申請額」の「合計」欄は、千円未満を切り捨てること。

※「自己負担額」の欄には、「補助対象経費」から「倉敷市への補助金申請額」を差し引いた金額を記載のこと。

※申請回数に制限はないが、1年度あたりの補助限度額は研修受講費への補助と合わせて10万円まで。